

令和6年度 第4回 芳川北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月17日（月） 14 時 00 分から 16 時 07 分まで
- 2 開催場所 芳川北小学校 会議室
- 3 出席委員 河島 茂男、榎谷 志保、金山 康乃、鈴木 俊徳、建部 透、廣野 博子、
見野 閏一郎、村松 真弓、山内 佳美
- 4 欠席委員 0人
- 5 オブザーバー 古橋 一哲（南陽協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 本康 優子
- 7 学 校 高木 宏康（校長）小野 芳敬（教頭）仲山 麻由（教務主任）
根木 勝広（生徒指導）爪田 光恵（CS担当教職員）
佐藤 富子（CSディレクター）
- 8 教育委員会 0人
- 9 傍 聴 者 谷亀 美和
- 10 会議録作成者 CSディレクター 佐藤 富子
- 11 会議の記録

司会の爪田から委員9人のうち8人の出席があり、過半数を超えているため（1名は5分後に出席）会議が成立している旨の報告があった。会長挨拶、校長挨拶の後、見野委員が議長に立候補してある旨報告があり、全員異議なくこれを承認した。

12 熟議＜議長・見野委員＞

(1)学校関係者評価について

教務主任より朝食や読書の取り組みの成果、SNSの課題について説明がなされた。

・家庭学習は学年×10 分と時間を設けているが、アンケートではゲーム時間の方が長時間になっている。学校としてはどう考えているのか。 （見野委員）

・各学年の学年日より等を通じて御家庭に伝えている。職員同士でも共通理解し、子供たちにも伝えている。 （仲山）

・朝食問題に取り組んで頂き、子供が直に体感し実践出来たのは良かった。読書もいろいろな工夫をして子供が本を読む機会をつくってくれたのもよかった。ゲーム・家庭学習・SNS問題もまわりが同じ方向を向いて改善していけるとよい。目標は1年単位の大きなものでなくてもよいのでは？その都度目標値を細かく設定し、子供が成果を実感することも大事。教科担任制もよいが、1．2時間目の授業や国語は担任の方が出欠確認の為にともよいと思う。 （河島委員）

・来年度より学年カリキュラムの負担を減らすため形式は全学年同じものとする。国語は担任が受けもち、1時間目は全クラス担任の授業にしていきたい。 （仲山）

・カリキュラムを保護者に早めに発信してほしい。タブレットだと子供は見れるけど親は見れない。親もタブレットを見れるようにしてほしい。子供が今何を習っているのか、先生の指導法なども分かるようにしてほしい。 （榎谷委員）

いじめについて

生徒指導担当より説明がなされた。

- ・いじめ対策はなかなか難しく、繰り返し行っていくしかない。いじめが突発的なものなのか、前からのものなのか見分けるのも難しい。先生の人数も足りてない中、現場の先生はすごく頑張ってくれている。 (河島委員)

- ・今までのようないじめが起こってからの対応だけでなく、来年度よりいじめ予防教育を行ってきたい。 (根木)

学校運営協議会の自己評価について

河島会長より学校運営協議会の取り組みについてのまとめについて説明があり、質疑なく了承された。

(2) 来年度の学校運営の基本方針の説明

校長より説明がなされ熟議された。

- ・子供会とPTAの会話を聞いたことがない。子供たちについての議論の時間を設けた方がいい。 (見野委員)

- ・PTA・保護者・子供会・地域の人との交流時間が少ない。保護者と学校で意見交換ができる場を増やしてほしい。参観会・懇談会以外でも保護者の意見を聞いてほしい。先生と直接話す機会がほしい。 (山内委員)

- ・学校と保護者で相互理解をしないといけない。運動会等の行事は保護者の協力が必要。子供のことを第一に、子供のためにどうしたらいいのか考えないといけない。子供の頑張りを見せたいのは親、親が参加しやすい日程を組んでほしい。学校からの情報が保護者に入ってきて来ないとお互い信頼関係がなくなってしまう。もう一度話し合いが必要。 (河島委員)

- ・音楽発表会がすごく良かった。5年生は先生にも拍手があり温かさを感じた。 (金山委員)

(3) 夢育やらまいかCS加算分の報告

教頭より報告がなされ、承認された。

13 ボランティア活動の実践について

金山委員より説明がなされた。

14 その他報告事項等

南陽協働センター 古橋

学校運営協議会&PTAだよりをなないろパレットが掲示してあるコーナーに置かせてほしい。これからもご協力させていただきます。

司会から、令和7年度の第1回学校運営協議会が5月8日(木)14時~16時に会議室にて開催する旨の報告があった。また、卒業証書授与式(3月17日(月)午前9時開式)と令和7年度ボランティア全体会の参加を委員に呼び掛け、会を閉じた。